

2年生 休校中の課題

2年生の社会は、地理と歴史を交互に進めていきます。歴史は一年生の続きで、戦国時代から授業をスタートさせます。地理は、一年生の学習範囲はすべて終わっているので、新しく日本の地理について学習します。今回の課題は、日本の地理の学習にあたり、あらかじめ、みんなが覚えておくと授業がスムーズに進められる学習内容を課題として示しておきます。ぜひ、取り組んでみてください。

課題1 都道府県の位置と名前を覚えておくこと。(できれば県庁所在地も)

課題2 都道府県の特産物を覚えておく

① 果物の栽培がさかんな都道府県

都道府県名	山梨県	愛媛県	和歌山県	長野県	山形県	青森県
栽培がさかんな果物	ぶどう	みかん	みかん	りんご	さくらんぼ	りんご

課題のポイント 地理の“授業で取り上げる”主な果物の生産地です。他にも、果物をさかんに生産している都道府県はあります。また、取り上げた都道府県は、他にも生産がさかんな果物があります。地図帳で、山梨県～青森県を調べ、どんな果物のイラストがあるか、確認してみるといいと思います。(生産がさかんな果物は地図帳ではイラストで示されています。例：地図帳P119には、青森県のところにりんごのマークが描かれています。)

② 農業がさかんな都道府県

以下に示すのは、中学校の地理の授業のなかで、農業の取り組みを授業で扱う都道府県を示したものです。「どうして、農業がさかんなのか」、その理由は授業で学びます。しかし、この課題を通して、各都道府県で生産がさかんな野菜や家畜を調べ、農業がさかんであるというイメージをもっておくと、授業でもスムーズに取り組んでいけるとと思います。

**課題：地図帳を使って、都道府県の特産物のイラストを調べて、下の表にまとめなさい。**  
 埼玉県なら地図帳P109～110をあけて、埼玉県のところに書いてある野菜や動物のイラストを調べ、表の野菜や動物の名前をかく。畑や農地で育てられているものだけを調べる。工場で製造したり、職人がつくっているものは書かなくてよい。

都道府県名	埼玉県 (具体例)	鹿児島県	宮崎県	高知県	千葉県	茨城県	北海道
栽培がさかんな農作物・家畜を3つ以上調べよう。農作物だけでもよい。	ねぎ ゆず さつまいも なし いちご にわとり						